

## 第2学年 授業改善推進プラン

	児童の実態から見える 指導方法の課題（重点項目）	具体的な授業改善策	○成果と▲課題
国 語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○聞き手を意識しながら話したり、大事なところを落とさずに聞いたりする能力を育成する。</li> <li>○自分の経験と結び付けて、思いや考えを分かりやすく書く活動の指導の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表の機会を多く設け、話し手だけでなく、聞き手への指導を徹底する。</li> <li>・メモをとったり、相手への質問を考えたりしながら、聞く機会を多く設ける。</li> <li>・思いや考えを詳しく書くことができるよう、「始め・中・終わり」を用いて構成メモを作り、段落の構成（書く順序）を意識させる。</li> </ul>	
算 数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童が意欲的に活動に取り組めるように、教材を工夫する。</li> <li>○自分の考えをノートに表現する力を付ける。</li> <li>○学習の流れが分かる板書計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に根差した場面や児童から問題を見出すなどして、課題との出会いを大切にする。</li> <li>・問題に対する見通しを丁寧に指導していく。</li> <li>・具体物や半具体物などを操作しながら、自分の力で考える時間を毎時間設ける。</li> <li>・少人数グループや、全体での発表や共有する活動を取り入れ、より多くの考えをもたせる。</li> <li>・振り返りを書かせ、その中の児童の言葉を生かしたまとめを行う。</li> </ul>	
生 活 活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○探検や交流活動を通して、人との関わりや自分自身の成長について考えられるようにする。</li> <li>○生き物や野菜への興味・関心を高め、愛情をもって育てることを促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人や生き物との関わりに関する単元計画を学期ごとに明確に立てる。特に校外での活動に関しては、図書館や児童館、お店の探検する計画を立て、活動や体験の充実を図る。また、自分自身の成長に気付けるような場面を多く設定する。</li> <li>・グループ活動や異学年交流の際は、自らの役割を自覚させ、友達と協力する姿勢をもたせる。</li> <li>・動植物と直接触れあう場面を設定し、児童の興味、関心を高める。</li> <li>・自分がどのように動植物に関わっていくかを考えさせ、主体的に学習に取り組むよう指導する。</li> </ul>	
体 育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの運動を経験させ、体の基本的な動きを身に付け楽しく運動に親しむようにする。</li> <li>○自らのめあてに向かって進んで学習に取り組む姿勢を育む。</li> <li>○友達と学び合う体育学習を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動への意欲を高めるために、場の設定や規則を易しくして児童が取り組みやすいようにする。</li> <li>・これまでに経験していない体の動きやより多様な運動を積極的に取り入れる。</li> <li>・学習カードを活用するなどして、自分の成長を実感できるようにする。</li> <li>・友達のよい動きを見つけ、お互いに見合う活動を積極的に取り入れる。勝敗を受け入れ、気持ちよく運動ができるよう、規則や声かけを工夫する。</li> </ul>	

道徳	○人に対する思いやりや協力、規則の遵守の心を育てる。 ○価値に迫るための多様な指導方法を工夫する。	・発問の精選や、動作化など発達段階に応じた活動や資料提示の仕方を工夫する。 ・発言しやすい場を設定し、多くの児童の発言を促すようにする。また、友達と意見を交流する時間を取り入れ、お互いに学び合う姿勢を育てていく。	
----	--	---	--